

産業廃棄物処理計画書

令和 6年 6月 29日

横須賀市長 殿

提出者

住 所 横須賀市浦郷町5丁目2944-1

氏 名 株式会社オカムラ 生産本部 追浜事業所
事業所長 橋川 史朗

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 046-865-8202

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事 業 場 の 名 称	株式会社オカムラ 追浜事業所	自 主 管 理 事 業 登 録 番 号
		(4025)

事 業 場 の 所 在 地	横須賀市浦郷町5丁目2944-1	TEL(連絡先) : 046-865-8202
---------------	------------------	-------------------------

計 画 期 間	令和 6 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日 (1 年 間)
---------	---

当該事業場に関する事項

① 事業の種類	E13—家具・装備品製造業 (具体的には)		
※ 前年度実績を記入、医療機関は前年度末時点の病床数を記入。	製造業	製造品出荷額	百万円
	建設業	エリア内元請完成工事高	百万円
	医療機関	病床数	床
	その他の業種	売上高	百万円
(上記項目に該当しない場合にはこちらに記載をしてください。)			
③ 従業員数	387名		
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	《別紙1》『廃棄物管理対象・管理項目一覧.pdf』を参照		
※ 産業廃棄物の種類ごとに記入			

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

《別紙2》『追浜事業所 環境組織図.pdf』を参照

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度(令和5年度)実績】			
産業廃棄物の種類数	10	種類	* 種類ごとの前年度排出量は、別紙のとおり。
① 排出量	1,060.3	t	

① 現状

生産性の向上、不良率の低減

【(令和6年度)目標】

【(令和6年度)目標】			
産業廃棄物の種類数	10	種類	* 種類ごとの本年度排出目標量は、別紙のとおり。
① 排出量	1,129.0	t	

② 計画

原材料の歩留まり率の向上

産業廃棄物の分別に関する事項

	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
① 現状	汚泥、廃油、廃プラスチック類、木くず、金属くず、ガラス・コンクリート陶磁器くず、鉱さい、廃プラスチック類の複合材…職場で分類し、回収したものを廃棄物置場に保管
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) プラスチック成形職場から排出される廃プラスチック類の廃棄物を再資源化する

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】		
	②+⑧ 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	t * 種類ごとの前年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【(令和 6 年度)目標】		
	②+⑧ 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.0	t * 種類ごとの本年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】		
	⑤ 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	t * 種類ごとの前年度自ら熱回収を行った量は、別紙のとおり。
(これまでに実施した取組)		* 種類ごとの前年度自ら中間処理により減量した量は、別紙のとおり。	
② 計画	【(令和 6 年度)目標】		
	⑤ 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.0	t * 種類ごとの本年度自ら熱回収を行う量は、別紙のとおり。
(今後実施する予定の取組)		* 種類ごとの本年度自ら中間処理により減量する量は、別紙のとおり。	
排水処理場からの脱水汚泥			
減容率を維持する為、脱水機のメンテナンスの実施			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】		
	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	t * 種類ごとの前年度自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量は、別紙のとおり。
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【(令和 6 年度)目標】		
	③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.0	t * 種類ごとの本年度自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う量は、別紙のとおり。
(今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度(令和 5 年度)実績】		
	⑩ 全処理委託量	839.4	t
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0	t
	⑫ 再生利用業者への処理委託量	839.4	t * 種類ごとの前年度処理委託量は、別紙のとおり。
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0	t
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t
	(これまでに実施した取組)		
マニフェストでの回収状況確認、委託先業者の産業廃棄物許可更新の確認			

(第5面)

【(令和 6 年度)目標】		
② 計画	⑩ 全処理委託量	919.0 t
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
	⑫ 再生利用業者への処理委託量	919.0 t
	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t
(今後実施する予定の取組)		
委託先産業廃棄物処理業者の処理場の現地調査の実施		
※ 事務処理欄		

* 種類ごとの本年度処理委託量は、別紙のとおり。

備考

- 1 この様式は、前年度(令和5年度)の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成し、提出してください。
また、前年度(令和5年度)の産業廃棄物の発生量が1,000トン未満の事業場にあっては、神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・横須賀市が推進する廃棄物自主管理事業へ参加するにあたり、事業場ごとに1枚作成し、提出してください。
- 2 当該年度(令和6年度)の6月30日までに提出してください。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入してください。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類(中分類)の区分を記入してください。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入してください。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入してください。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入してください。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入してください。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付してください。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入してください。
- 7 第5面の※欄には、何も記入しないでください。

産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
-----	----	----

別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	イ. 汚泥
------------------	-------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



※1 自社の他事業場からの搬入量

※2 自社の他事業場での処理量

注)右上のフローには、令和6年度の目標量を記載してください。下の表には、令和5年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するところに数値が反映されます。

項目	令和5年度実績
① 排出量	311.4 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	220.9 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	90.5 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	90.5 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

事業場名称 : 株式会社オカムラ 追浜事業所

⑧ 自ら中間処理後に再生利用する量

t

⑨ 自ら中間処理後に自ら埋立処分又は海洋投入処分する量

t

※3 自ら中間処理後に自社の他事業場での処理量

t

b-1 中間処理委託量

0.0 t

b-2 最終処分委託量

t

⑫ のうち再生利用業者への処理委託量

90.0 t

⑬ のうち認定熱回収業者への処理委託量

t

⑪ のうち優良認定処理業者への処理委託量

t

⑭ のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

t

⑩ のうち再生利用業者への処理委託量

90.0 t

⑪ のうち優良認定処理業者への処理委託量

t

⑫ のうち認定熱回収業者への処理委託量

t

⑬ のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

t

(目的別内訳)

再生利用前委託量

90.0 t

最終処分前委託量

t

下水等放流前委託量

t

B-1 中間処理委託量

90.0 t

B-2 最終処分委託量

t

【産業廃棄物の種類 (ア~ト)】

7. 燃え殻

8. 汚泥

9. 廃油

10. 廃酸

11. 廃アルカリ

12. 廃プラスチック類

13. 紙くず

ク. 木くず

ケ. 繊維くず

コ. 動植物性残さ

サ. 動物系固形不要物

シ. ゴムくず

ス. 金属くず

セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず

タ. がれき類

チ. 動物のふん尿

ツ. 動物の死体

テ. ばいじん

ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
-----	----	----

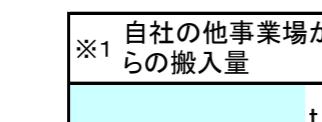
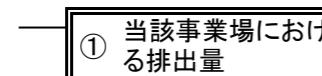
別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ウ. 廃油
------------------	-------

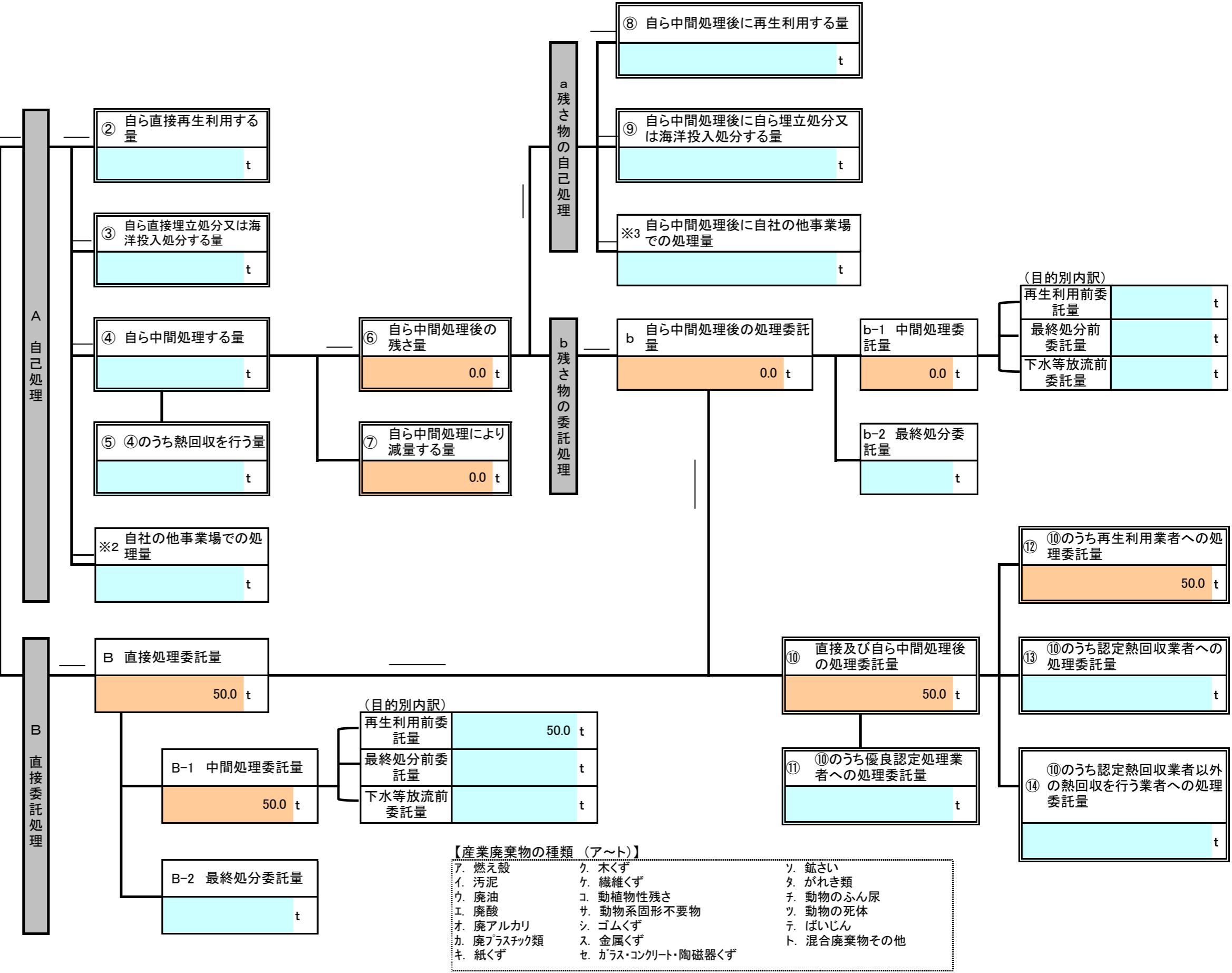
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注)右上のフローには、令和6年度の目標量を記載してください。下の表には、令和5年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するところに数値が反映されます。

項目	令和5年度実績
① 排出量	44.9 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	44.9 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	44.9 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t



産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
-----	----	----

別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	工. 廃酸
------------------	-------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)

有償物量

不要物等発生量

① 当該事業場における排出量
24.0 t

※1 自社の他事業場からの搬入量
t

② 自ら直接再生利用する量
t

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量
t

④ 自ら中間処理する量
t

⑤ ④のうち熱回収を行う量
t

※2 自社の他事業場での処理量
t

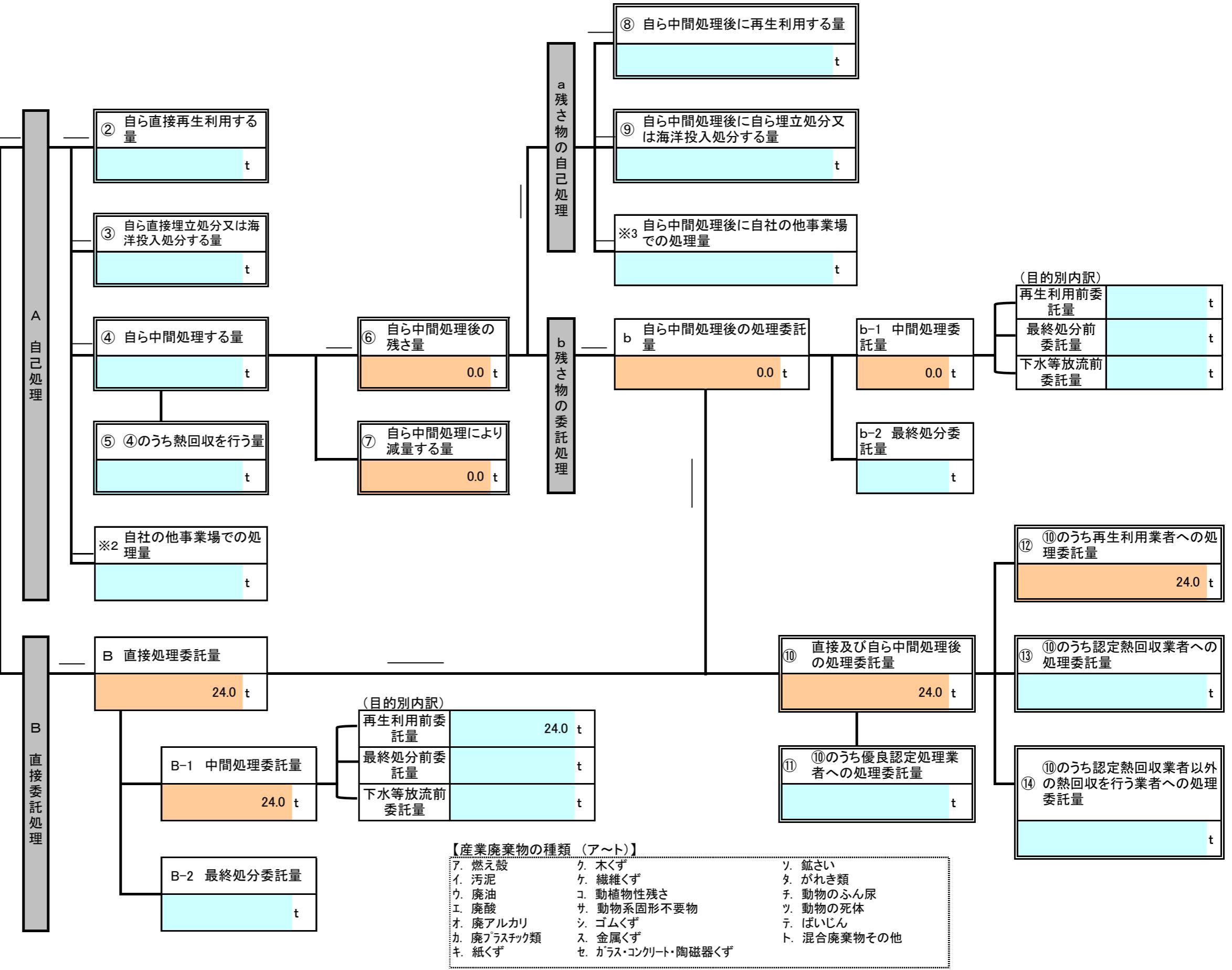
B 直接処理委託量
24.0 t

注)右上のフローには、令和6年度の目標量を記載してください。下の表には、令和5年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するところに数値が反映されます。

項目	令和5年度実績
① 排出量	16.0 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	16.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	16.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

事業場名称 : 株式会社オカムラ 追浜事業所

2-2	法定	自主
-----	----	----



産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
-----	----	----

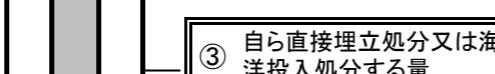
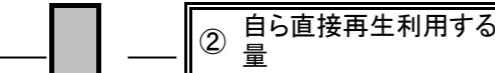
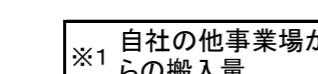
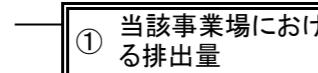
別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	オ. 廃アルカリ
------------------	----------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



事業場名称 : 株式会社オカムラ 追浜事業所

⑧ 自ら中間処理後に再生利用する量

t

⑨ 自ら中間処理後に自ら埋立処分又は海洋投入処分する量

t

※3 自ら中間処理後に自社の他事業場での処理量

t

(目的別内訳)	再生利用前委託量	t
最終処分前委託量		t
下水等放流前委託量		t

a 残さ物の自己処理

b 残さ物の委託処理

b-1 中間処理委託量

0.0 t

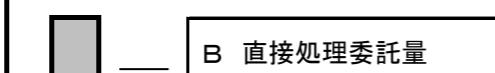
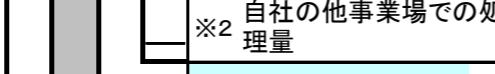
0.0 t

b-2 最終処分委託量	t
-------------	---

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	55.0 t
---------------------	--------

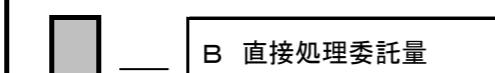
⑬ ⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量	t
----------------------	---

⑭ ⑩のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
---------------------------------	---



注)右上のフローには、令和6年度の目標量を記載してください。下の表には、令和5年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するところに数値が反映されます。

項目	令和5年度実績
① 排出量	50.2 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	50.2 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	50.2 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t



(目的別内訳)

再生利用前委託量

55.0 t

最終処分前委託量

t

下水等放流前委託量

t

⑩ 直接及び自ら中間処理後の処理委託量	55.0 t
---------------------	--------

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	t
-----------------------	---

【産業廃棄物の種類 (ア~ト)】

- ア. 燃え殻
- イ. 汚泥
- ウ. 廃油
- エ. 廃酸
- オ. 廃アルカリ
- カ. 廃プラスチック類
- キ. 紙くず
- ク. 木くず
- ケ. 繊維くず
- コ. 動植物性残さ
- サ. 動物系固形不要物
- シ. ゴムくず
- ス. 金属くず
- セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
- リ. 鉛さい
- タ. がれき類
- チ. 動物のふん尿
- ツ. 動物の死体
- テ. ばいじん
- ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
-----	----	----

別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

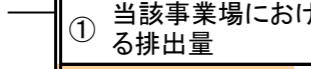
フローに記載した産業廃棄物の種類	力. 廃プラスチック類
------------------	-------------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

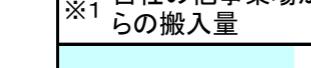
(単位:t/年)



不要物等発生量

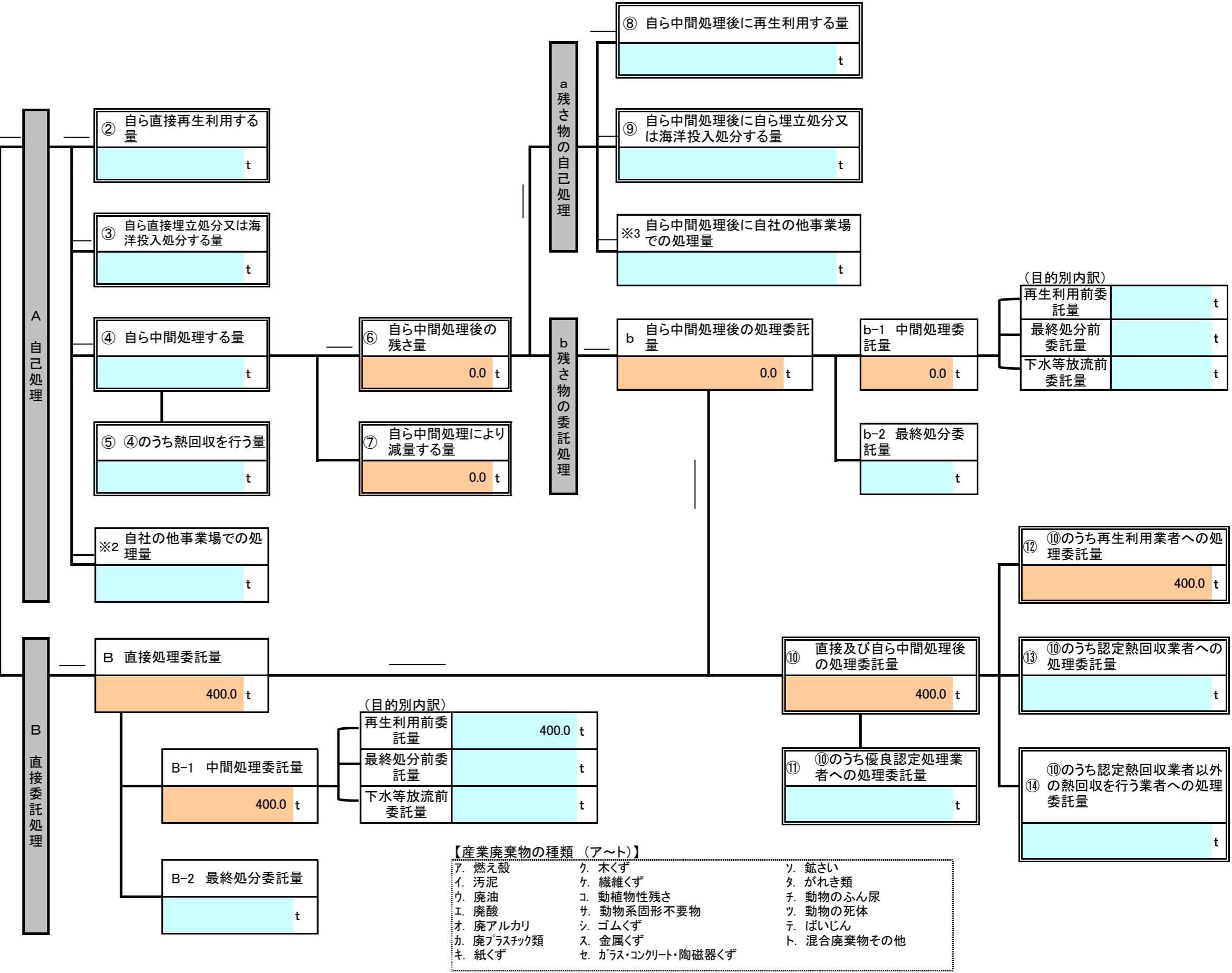


※1 自社の他事業場からの搬入量



注)右上のフローには、令和6年度の目標量を記載してください。下の表には、令和5年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するところに数値が反映されます。

項目	令和5年度実績
① 排出量	379.5 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	379.5 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	379.5 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t



【産業廃棄物の種類 (ア~ト)】

- ア. 燃え殻 ク. 木くず リ. 鉱さい
- イ. 汚泥 ケ. 繊維くず タ. がれき類
- ウ. 廃油 コ. 動植物性残さ チ. 動物のふん尿
- エ. 廃酸 サ. 動物系固形不要物 ツ. 動物の死体
- オ. 廃アルカリ シ. ゴムくず テ. ばいじん
- カ. 廃プラスチック類 ス. 金属くず テ. 混合廃棄物その他
- キ. 紙くず

産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
-----	----	----

別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ク. 木くず
------------------	--------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)

有償物量

不要物等発生量

① 当該事業場における排出量
165.0 t

※1 自社の他事業場からの搬入量
t

「木くず」には業種指定等があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。
【該当業種】木材又は木製品の製造業(家具製造業を含む)、パルプ製造業、輸入木材の卸売業及び物品販賣業に係るもの、建設業(工作物の新築、改築、除去に伴って生じたもの)。
【全業種対象】貨物の流通のために使用したパレット(パレットへの貨物の積付けのために使用したこん包用の木材を含む。)

自ら直接再生利用する量
t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量
t

自ら中間処理する量
t

④ のうち熱回収を行う量
t

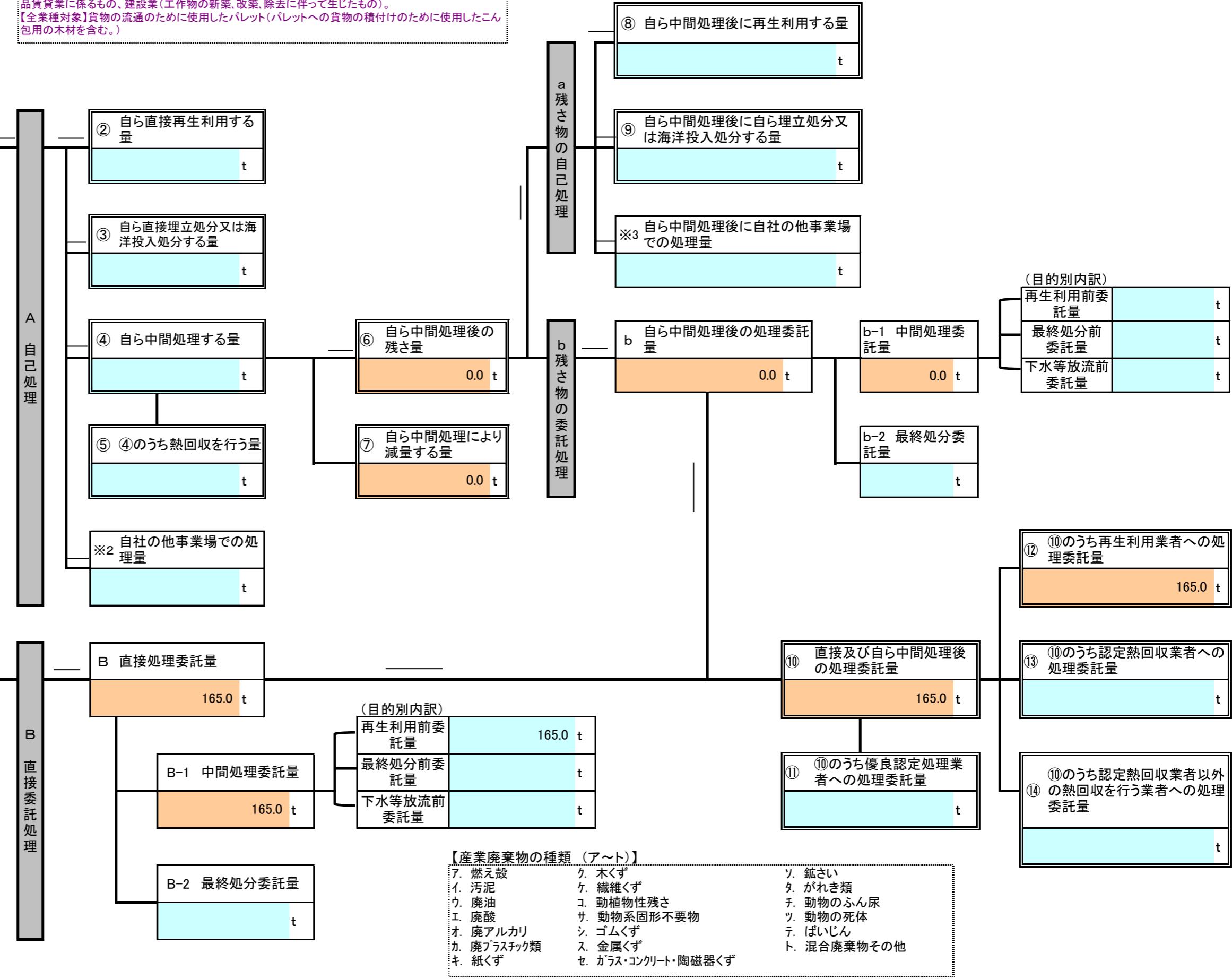
自ら中間処理により減量する量
0.0 t

B 直接処理委託量
165.0 t

注)右上のフローには、令和6年度の目標量を記載してください。下の表には、令和5年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するところに数値が反映されます。

項目	令和5年度実績
① 排出量	157.5 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	157.5 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	157.5 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

事業場名称 : 株式会社オカムラ 追浜事業所



産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
-----	----	----

別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ス. 金属くず
------------------	---------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)

有償物量

不要物等発生量

① 当該事業場における排出量
50.0 t

※1 自社の他事業場からの搬入量
t

自ら直接再生利用する量
t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量
t

自ら中間処理する量
t

④のうち熱回収を行う量
t

自ら中間処理により減量した量
t

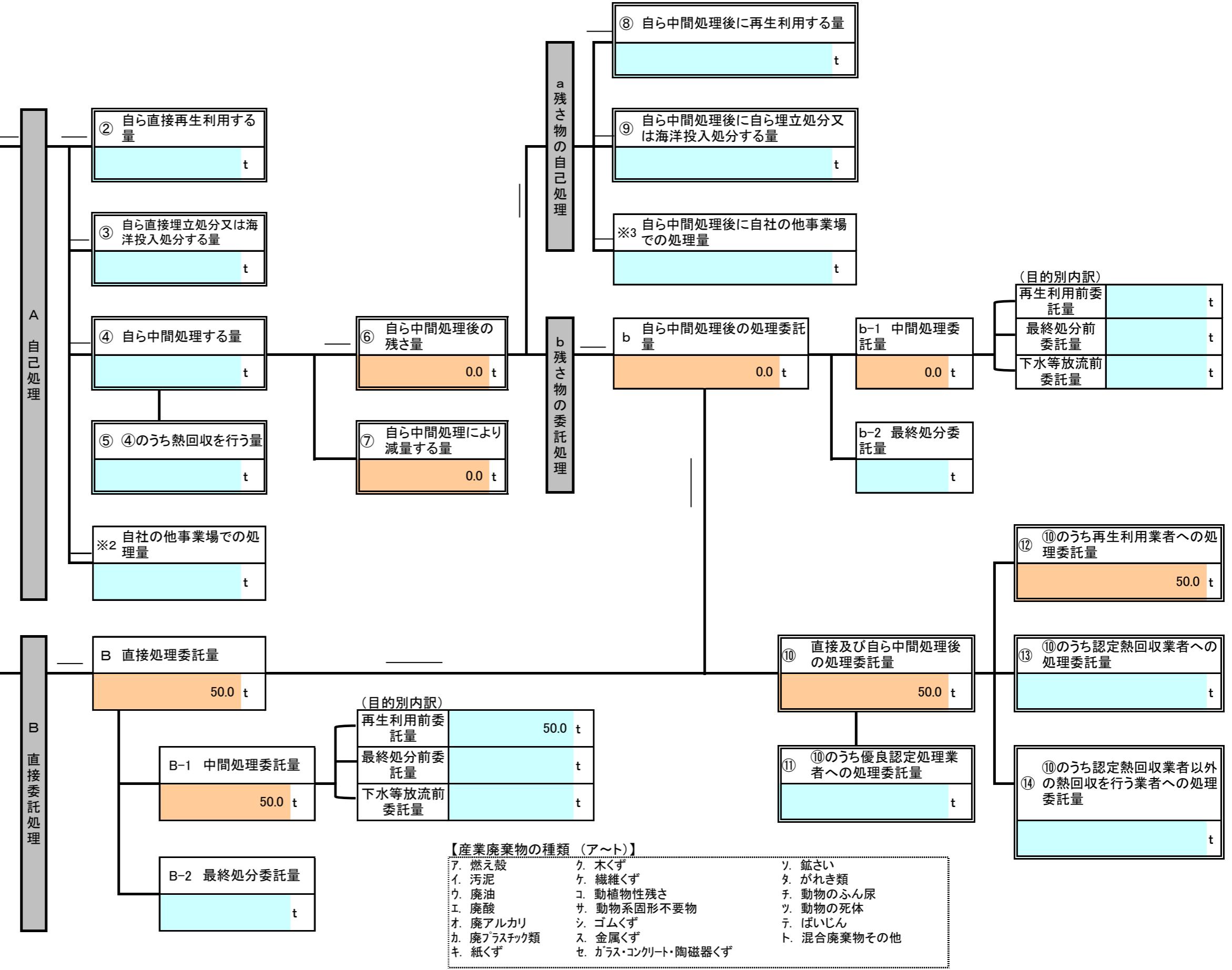
B 直接処理委託量
50.0 t

注)右上のフローには、令和6年度の目標量を記載してください。下の表には、令和5年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するところに数値が反映されます。

項目	令和5年度実績
① 排出量	45.0 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	45.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	45.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

事業場名称 : 株式会社オカムラ 追浜事業所

2-2	法定	自主
-----	----	----



産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
-----	----	----

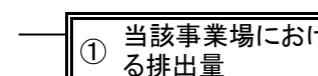
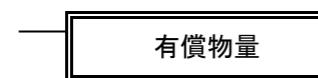
別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	七. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
------------------	---------------------

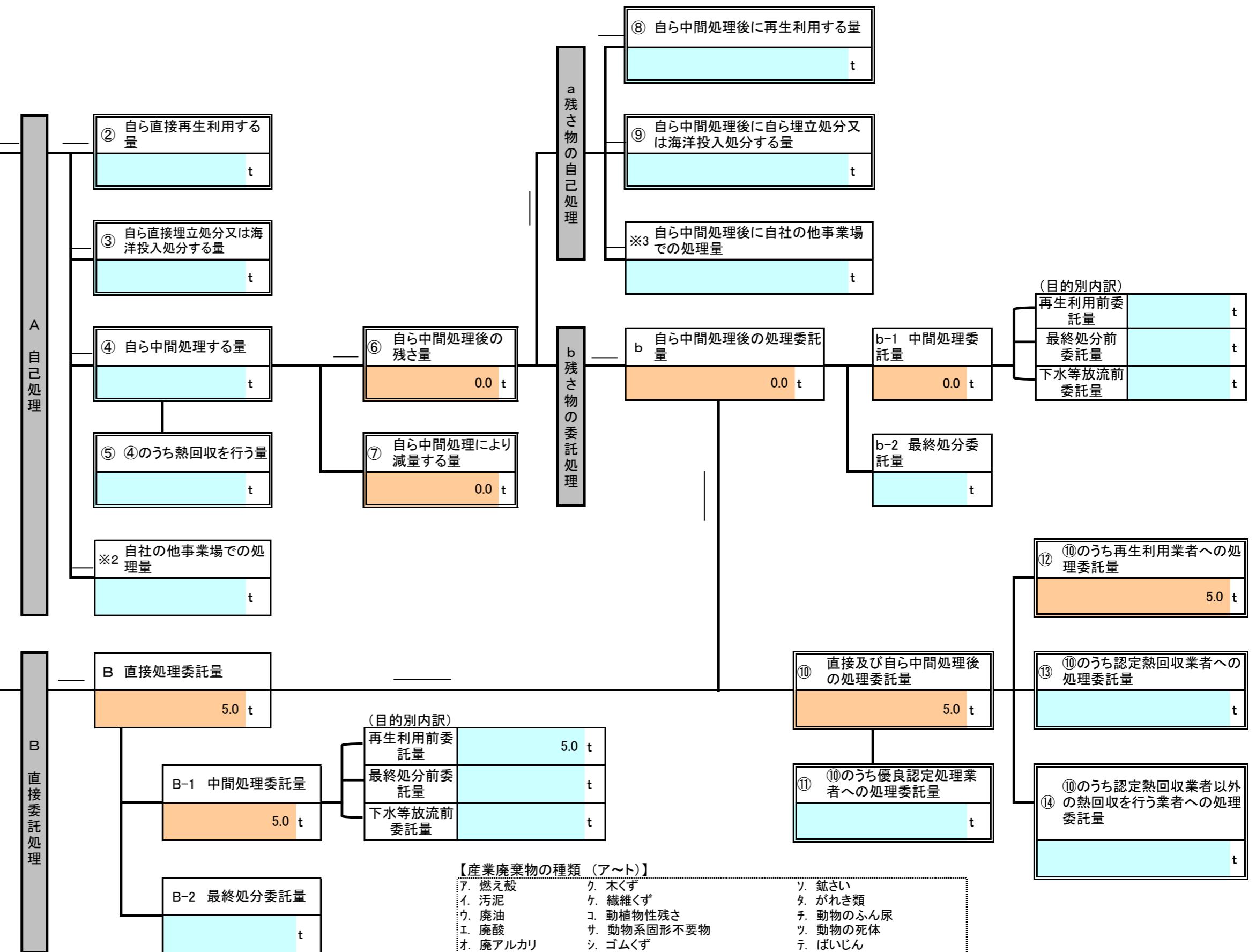
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注)右上のフローには、令和6年度の目標量を記載してください。下の表には、令和5年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するところに数値が反映されます。

項目	令和5年度実績
① 排出量	2.0 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	2.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	2.0 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t



産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
-----	----	----

別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ソ. 鉱さい
------------------	--------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)

有償物量

不要物等発生量

① 当該事業場における排出量
60.0 t

※1 自社の他事業場からの搬入量
t

自ら直接再生利用する量
t

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分する量
t

④ 自ら中間処理する量
t

⑤ ④のうち熱回収を行う量
t

※2 自社の他事業場での処理量
t

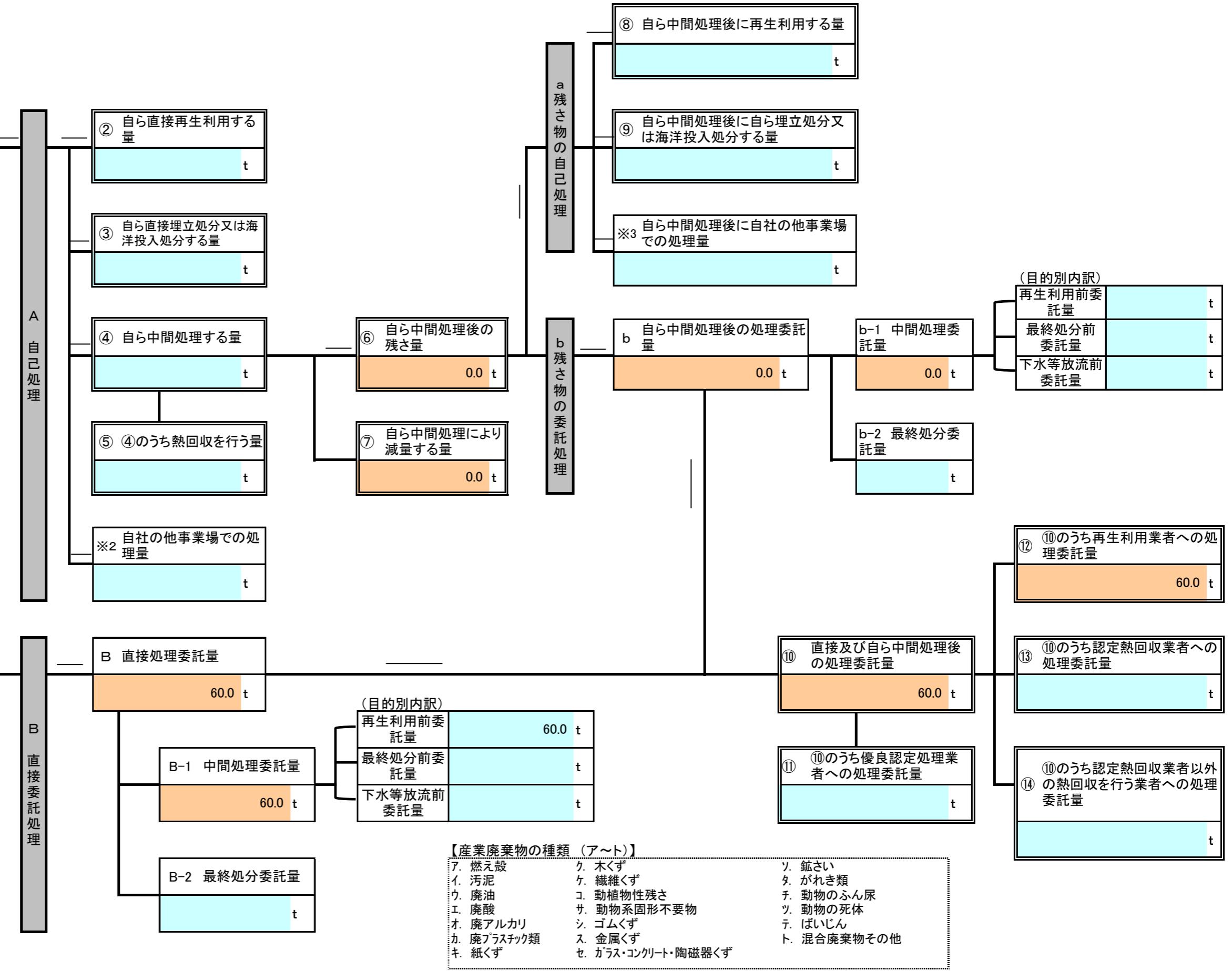
B 直接処理委託量
60.0 t

注)右上のフローには、令和6年度の目標量を記載してください。下の表には、令和5年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するところに数値が反映されます。

項目	令和5年度実績
① 排出量	37.7 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	37.7 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	37.7 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

事業場名称 : 株式会社オカムラ 追浜事業所

2-2	法定	自主
-----	----	----



産業廃棄物処理計画書

2-2	法定	自主
-----	----	----

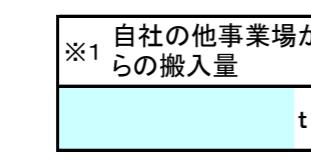
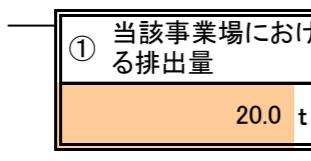
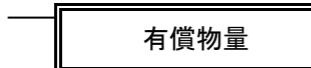
別紙処理フロー

令和6年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ト. 混合廃棄物その他
------------------	-------------

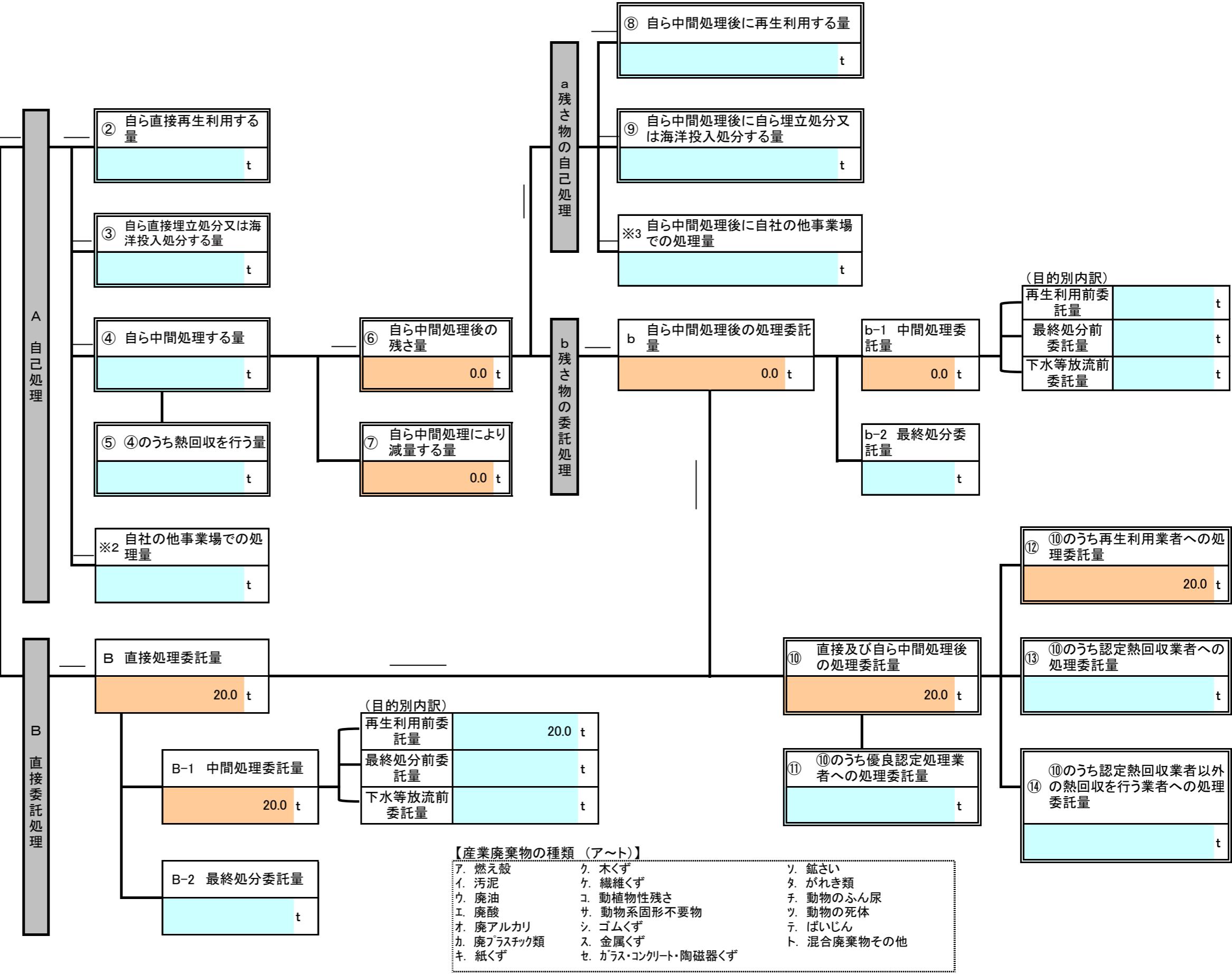
※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位:t/年)



注)右上のフローには、令和6年度の目標量を記載してください。下の表には、令和5年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するところに数値が反映されます。

項目	令和5年度実績
① 排出量	16.1 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	16.1 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	16.1 t
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t



産業廃棄物処理計画書

2-1	法定	自主
	○	

別紙一括表

事業場名称：株式会社才力ムラ 追浜事業所

(単位:トン)

廃棄物管理対象・管理項目一覧

様式No : C12P302 | 14版

2020/6/15

区分	分類			産業廃棄物等処理実績表(X10B211)の項目番号及びその他関連する記録名称	発生		一時保管(1日以上)		廃棄物保管		処分				
	No		コード		管理部門	場所	管理部門	場所	管理部門	場所	管理部門	収集運搬業者	中間処分業者	記録	備考
一般廃棄物	1 生活形 生ごみ	001	厨芥類及び	マルコ処理実績表	人事総務課	食堂	人事総務課	食堂	環境設備担当	一般廃棄物 (生ごみボリ缶)	環境設備担当	マルコ	横須賀市	委託処理記録	
		002	厨芥類以外		全部門	各職場	全部門	ごみ箱							
	2 紙類	003	ミックスペーパー	マルコ処理実績表	全部門	各職場	全部門	ごみ箱	環境設備担当	紙くず集積場	環境設備担当	マルコ	ホンマ	委託処理記録	
		004	紙くず(雑多紙ごみ)	2	全部門	各職場	全部門	ごみ箱	環境設備担当	集積場コンテナ	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	
		005	雑誌類	有価物処理実績	全部門	各職場	全部門	各職場			環境設備担当	金澤紙業	(売却/再利用)	売却記録	
		006	段ボール	有価物処理実績	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	段ボール置場	環境設備担当	金澤紙業	(売却/再利用)	売却記録	
		007	アレス端材	有価物処理実績	一工作課	アレス職場	一工作課	アレス職場	一工作課	新断端材置場	物品管理担当	丸山金属	(売却/再利用)	売却記録	
産	3 金属くず	008	切削切粉等	有価物処理実績	PT工作課	PT職場	PT工作課	PT職場	PT工作課	各切粉置場	物品管理担当				
		009	切断鋼・家具屑	有価物処理実績	オフィス該当部門	該当職場	オフィス該当部門	該当職場			物品管理担当				
		010	スクラップ	有価物処理実績	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	スクラップ置場	物品管理担当				
		011	アルミ屑	有価物処理実績	PT工作課・オフィス	該当職場	該当職場	該当職場	PT工作課・環境設備担当	切粉置場・アミクズ置場	物品管理担当				
		012	研磨カス	3.③	PT工作課	PT職場	PT工作課	PT職場	PT工作課	室内専用置場	環境設備担当	日本ダスト	豊栄化学	委託処理記録	分級
		013	溶剤廃空缶(18L缶)	3.①	該当工作課	該当職場	該当工作課	該当職場	該当工作課	各廃空缶置場	環境設備担当	丸山金属	富士繁	委託処理記録	破碎
		014	飲料空缶(スチール)	3.②	該当工作課	該当職場	該当工作課	該当職場	該当工作課	各詰合い広場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	破碎
		015	金属複合材	3.②	オフィス該当部門	該当職場	オフィス該当部門	該当職場	環境設備担当	集積場	環境設備担当	日本ダスト	YAMANAKA	委託処理記録	破碎・切断・圧縮
		016	廃キャスター	3.②	オフィス該当部門	該当職場	オフィス該当部門	該当職場	環境設備担当	集積場	環境設備担当	日本ダスト	YAMANAKA	委託処理記録	切断・破碎・選別
		017	亜鉛ショットプラストかす	3.③	オフィス第1工作課	塗装職場	オフィス第1工作課	塗装職場	環境設備担当	集積場	環境設備担当	日本ダスト	東海サンド	委託処理記録	分級
		018	廃スプリング	3.②	オフィス該当部門	該当職場	オフィス該当部門	該当職場	環境設備担当	集積場	環境設備担当	丸山金属	富士繁	委託処理記録	破碎
		019	廃パレット・木くず	4	物品管理担当	物品管理担当	物品管理担当	物品管理担当	環境設備担当	廃パレット置場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	再生チップ
		020	天板・合板		オフィス製造部	オフィス製造部									
5 廃プラスチック類	5 廃プラスチック類	021	ペットボトル	マルコ処理実績表					環境設備担当	廃プラスチック集積場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	溶融リサイクル
		022	容器包装フラ	2	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃プラスチック集積場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	破碎・選別
		023	梱包ポリ袋	5.④	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃プラスチック集積場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	溶融リサイクル
		024	プラスチック	5.②+コンテナ	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃プラスチック集積場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	破碎・選別
		025	ウレタンくず	2	二工作課	一体成形職場	二工作課	一体成形職場	環境設備担当	廃プラスチック集積場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	破碎・選別
		026	繊維くず・家具くず	2	二工作課・品管	裁断・一体成形・試験室	二工作課	裁断・一体成形・試験室	環境設備担当	廃プラスチック集積場	環境設備担当	マルコ	マルコ	委託処理記録	破碎・選別
		027	塩ビレザー	5.①	二工作課	裁断・一体成形職場	二工作課	裁断・一体成形職場	環境設備担当	廃プラスチック集積場	環境設備担当	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	焼却
		028	廃プラスチック複合材	5.②	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃プラスチック集積場	環境設備担当	日本ダスト	日本ダスト(白石)	委託処理記録	選別
		029	社外倉庫長滞品家具くず	委託処理記録	製造管理部	製造管理部	外部倉庫	相模倉庫・和紡倉庫	製造管理部	外部倉庫	環境設備担当	アイダスト	アイダスト	委託処理記録	選別

区分	分類				産業廃棄物等処理実績表 (X10B211)の項目番号及び その他関連する記録名称	発生		一時保管(1日以上)		廃棄物保管		処分				
	No		コード	種類		管理部門	場所	管理部門	場所	管理部門	場所	管理部門	収集運搬業者	中間処分業者	記録	備考
業	6	廃油	030	作動油、潤滑油	6. ①② 6. ④	該当工作課	該当職場	該当工作課	該当職場	該当工作課	廃油置場	環境設備担当	日本ダスト	鶴見油化	委託処理記録	油水分離・脱水
			031	廃溶剤	6. ⑤	該当工作課	該当職場	該当工作課	該当職場	該当工作課	廃溶剤置場	環境設備担当	日本ダスト	三友プラントサービス	委託処理記録	焼却
				一体成形原料 (ホリオール・イシヤキト)	一体成形職場	二工作課	一体成形職場	環境設備担当	廃溶剤置場	環境設備担当	日本ダスト	光和精鉱	委託処理記録	焼却		
			032	塗料かす	6. ④	四工作課	塗装ブース	四工作課	塗料か置場	四工作課	塗料か置場	環境設備担当	J&T環境 日本ダスト	J&T環境 エコシステム千葉	委託処理記録 委託処理記録	焼却 焼却
			033	水溶性切削油	6. ①	PT工作課	PT職場	PT工作課	PT職場	PT工作課	廃油置場	環境設備担当	日本ダスト	鶴見油化	委託処理記録	油水分離・脱水
廃	7	廃酸	034	洗净機水溶性液	7. ⑩	一工作課	バイン加工職場	一工作課	バイン加工職場			環境設備担当	日本ダスト	鶴見油化	委託処理記録	油水分離・脱水
			035	塗装前処理化成液		四工作課	塗装前処理化成槽	四工作課	塗装前処理化成槽			環境設備担当	J&T環境 日本ダスト 日本ダスト サンケイ 横浜トランスポート 三和	J&T環境 カボック カボック サンケイ サンケイ J&T環境	委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録	中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水
			036	塗装前処理脱脂液	7. ⑨	四工作課	塗装前処理	四工作課	塗装前処理			環境設備担当	J&T環境 日本ダスト 日本ダスト サンケイ 横浜トランスポート 三和	J&T環境 カボック カボック サンケイ サンケイ J&T環境	委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録	中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水
			037	塗装ブース循環水	6. ⑥	四工作課	塗装ブース	四工作課	塗装ブース			環境設備担当	J&T環境 日本ダスト 日本ダスト サンケイ 横浜トランスポート 三和	J&T環境 カボック カボック サンケイ サンケイ J&T環境	委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録	中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水
			038	機械NC水溶性切削油	7. ⑦	PT工作課	PT NC盤	PT工作課	PT NC盤			環境設備担当	J&T環境 日本ダスト 日本ダスト サンケイ 横浜トランスポート 三和	J&T環境 カボック カボック サンケイ サンケイ J&T環境	委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録	中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水
			039	RG-3研削盤水溶性切削液	7. ⑦	PT工作課	PT RG-3	PT工作課	PT RG-3			環境設備担当	J&T環境 日本ダスト 日本ダスト サンケイ 横浜トランスポート 三和	J&T環境 カボック カボック サンケイ サンケイ J&T環境	委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録	中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水
棄	9	汚泥	040	脱脂洗净機廃液	7. ⑧	PT工作課	脱脂洗净機	PT工作課	脱脂洗净機			環境設備担当	J&T環境 日本ダスト 日本ダスト 日本ダスト 日本ダスト 日本ダスト 日本ダスト J&T環境 三和	J&T環境 カボック カボック カボック カボック カボック カボック J&T環境 J&T環境	委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録 委託処理記録	中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水 中和・脱水
			041	脱水汚泥	7. ③	環境設備担当	排水処理設備			環境設備担当	スラッジホッパー	環境設備担当	日本ダスト	ジャパンエスト	委託処理記録	混練
			042	高含水汚泥	7. ⑩	環境設備担当	排水処理設備			環境設備担当	槽より引取り	環境設備担当	日本ダスト	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
			043	塗装前処理廃液	7. ⑨	四工作課	塗装前処理	四工作課	塗装前処理			環境設備担当	日本ダスト	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
			044	塗装ブース循環水	6. ⑥	四工作課	塗装ブース	四工作課	塗装ブース			環境設備担当	日本ダスト	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
			045									環境設備担当	サンケイ	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
			046	排水処理場原水槽等沈殿物	7. ⑩	環境設備担当	排水処理設備			環境設備担当	槽より引取り	環境設備担当	日本ダスト	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
			047	集塵機循環水	7. ⑩	一工作課	溶接集塵機	一工作課	溶接集塵機			環境設備担当	日本ダスト	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
			048	油泥	6. ①、②	各工作課	廢油ト弘置場	各工作課	廢油ト弘置場	各工作課	廢油ト弘置場	環境設備担当	日本ダスト	日興サービス	委託処理記録	中和・脱水
			049	粉体塗料かす	6. ④	四工作課	粉体塗装ブース	四工作課	粉体塗装ブース	環境設備担当	廢粉体塗料か置場	環境設備担当	日本ダスト	ジャパンエスト	委託処理記録	混練
			050	廃乾電池	8	各職場	各職場	各職場	各職場	環境設備担当	廃乾電池置場	環境設備担当	リフレックス	リフレックス	委託処理記録	破碎
												環境設備担当	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	破碎

区分	分類				産業廃棄物等処理実績表(X10B211)の項目番号及びその他関連する記録名称	発生		一時保管(1日以上)		廃棄物保管		処分				
	No		コード	種類		管理部門	場所	管理部門	場所	管理部門	場所	管理部門	収集運搬業者	中間処分業者	記録	備考
	10	鉛さい	051		7. ①	PT工作課	精鑄職場	PT工作課	精鑄職場	PT工作課	屋外専用箱	環境設備担当	丸山金属	あおい産業	委託処理記録	路盤材
11	ガラス・コンクリート 陶磁器廃材等	052	蛍光灯・水銀灯	8	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	専用集積場	環境設備担当	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	破碎・不容化	
		053	廃計測器具類	9	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	専用集積場	環境設備担当	リフレックス	リフレックス	委託処理記録	破碎・選別	
		054	ガラス・ゴム 陶磁器くず、その他	8+9	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	専用集積場	環境設備担当	日本ダスト	J&T環境	委託処理記録	破碎	
		055	コンクリート破片・ブロック破片	9	全部門	各職場	全部門	各職場	該当工作課	集塵機又箱	環境設備担当	日本ダスト	エコマックス	委託処理記録	コンクリート固化	
	12	がれき類	056	石綿含有スレート他	9	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	専用ドラム缶	環境設備担当	日本ダスト	群西商事	委託処理記録	安定型埋立
特別 管理 産業 廃棄物	13	廃油	057	廃シンナー	6. ③	四工作課	塗装ブース	四工作課	塗装ブース	四工作課	廃シンナー置場	環境設備担当	日本ダスト	三友プラントサービス	委託処理記録	焼却
			058	廃塗料	6. ⑤	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃溶剤置場	環境設備担当	日本ダスト	三友プラントサービス	委託処理記録	焼却
			059	廃塩素系接着剤	6. ⑤	二工作張り職場塩素系接着剤	張り職場	二工作課	張り職場	環境設備担当	廃溶剤置場	環境設備担当	日本ダスト	マサキ産業	委託処理記録	蒸留
			060	揮発油類・灯油・軽油類	6. ⑤	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃溶剤置場	環境設備担当	日本ダスト	三友プラントサービス	委託処理記録	焼却
			061	タッチアップスプレー缶	6. ⑤	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	廃溶剤置場	環境設備担当	日本ダスト	光和精鉱	委託処理記録	焼却
													J&T環境	J&T環境	委託処理記録	焼却
14	廃酸	062	硫酸廃液等	7. ⑤の一部	環境設備担当	排水処理	環境設備担当	排水処理	排水処理	硫酸薬品タンク	環境設備担当	日本ダスト	カボック	委託処理記録	中和・脱水	
												日本ダスト	クルーン・ジャパン・エンジニアリング	委託処理記録	中和・脱水	
												サンケイ	クルーン・ジャパン・エンジニアリング	委託処理記録	中和・脱水	
		063	廃酸パッテリー	7. ⑤の一部	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	集積場パッテリー置場	環境設備担当	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	切断・中和	
		064	廃アルカリパッテリー	7. ④の一部	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	集積場パッテリー	環境設備担当	J&T環境	J&T環境	委託処理記録	切断・中和	
15	廃アルカリ	064	廃アルカリパッテリー	7. ④の一部	全部門	各職場	全部門	各職場	環境設備担当	集積場パッテリー	環境設備担当	日本ダスト	カボック	委託処理記録	中和・脱水	
												日本ダスト	クルーン・ジャパン・エンジニアリング	委託処理記録	中和・脱水	
		065	苛性ソーダ廃液他									サンケイ	クルーン・ジャパン・エンジニアリング	委託処理記録	中和・脱水	
												横浜トランスポーティー	クルーン・ジャパン・エンジニアリング	委託処理記録	中和・脱水	
16	特定有害物 (廃PCB)	066	廃PCB含有廃油	PCB管理台帳	低濃度	PCB保管所	環境設備担当	PCB保管所	環境設備担当	PCB保管所	環境設備担当	丸両自動車運送	光和精鉱	委託処理記録	焼却	
					高濃度							* 高濃度は、現状 産廃契約業者なし				
		067	飛散性アスペスト類	9	(建屋解体時発生)							* 現状産廃契約業者なし				

2020/6/15改訂 * オフィス製造部工作課組織変更 (塗装職場が第一工作課から第四工作課に変更)

追浜事業所 環境組織図

様式No. HA0Z10H001 51版

